

## 歴史(全国統一をめざした男)

最初に全国統一に乗り出したのは、尾張(愛知県)の①\_\_\_\_\_で、1560年、今川義元を②\_\_\_\_\_の戦いで破り、勢力をひろげた。その後、足利義昭を援助し将軍にするが、しだいに敵対するようになった足利義昭を追放し③\_\_\_\_\_幕府をほろぼした。1575年には、④\_\_\_\_\_隊を使って、騎馬隊中心の武田氏を⑤\_\_\_\_\_の戦いで破り、翌年、⑥\_\_\_\_\_城を築いた。その城下町には、⑦\_\_\_\_\_の政策によって商人を招き、⑧\_\_\_\_\_や各地の関所を廃止し、商工業の発展を図った。しかし、1582年、家臣である⑨\_\_\_\_\_のむほんにあい、京都の⑩\_\_\_\_\_で自害し、全国統一は達成できなかつた。

